

令和2年8月11日

会員各位

鹿児島市薬剤師会 会長 谷口 欣平
CKD小委員会 委員長 西川 弘剛

令和2年度「第1回鹿児島市薬剤師会CKD研修会」のご案内
(鹿児島市CKD登録薬剤師制度説明会)
日本薬剤師研修センター認定講座 1単位

立秋の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第1回鹿児島市薬剤師会CKD研修会を下記のとおり開催いたします。今回は鹿児島市にて新たに制定されました「CKD登録薬剤師制度」について、鹿児島市保健政策課による説明会を合わせて開催いたしますので、是非ご出席いただき先生方のご登録の参考にしていただきますようご案内いたします。ご出席の方は、8月24日(月)までに市薬事務局までFAX(099-285-0007)にてご返信ください。(事前申し込みがない方は、当日受付できませんのでご注意ください。)

なお、安心してご出席していただけるよう会場ではコロナウイルス感染防止対策を講じますが、ご出席者におかれましても裏面の「研修会における感染防止対策についてのお願い」を参考に各自にて、十分な対策をお願いいたします。

記

- ・日時：令和2年8月31日(月) 19:30～21:30
- ・場所：川商ホール(鹿児島市民文化ホール)第1ホール(与次郎2-31-1 電話:257-8111)
※駐車場1回利用200円
- ・内容：
【説明会】「CKD登録薬剤師制度説明会」(19:30～20:00) 鹿児島市保健政策課
【研修会】「CKD対策と両立：薬剤師のフロンティアとしての産業保健を考える」(20:00～21:30)
鹿児島大学医歯総合研究科 衛生学・健康増進医学 教授 堀内正久 先生
- ・備考：市薬会員無料・市薬会員以外の薬剤師の方は受講料3,000円が必要です。(当日現金徴収)
当日は、「薬剤師免許番号」が確認できる受講カード等をお忘れなくご持参ください。
- ・共催：(公社)鹿児島市薬剤師会、鹿児島市

◎令和2年度「第1回鹿児島市薬剤師会CKD研修会」(8/31)に出席します。

氏名：_____

勤務先：_____

連絡先☎：_____

※市薬会員以外の方は必ずご連絡先をご記入ください。

※ 8月24日(月)までにFAXにてお申込みください。市薬FAX:099-285-0007

「研修会における感染防止対策についてのお願い」

鹿児島市薬剤師会（2020.8 作成）

（1）研修会当日において以下の場合には、受講をお控えください。

- ① 体温確認を行い、37.5℃以上の発熱があった場合
- ② 咳・咽頭痛などの風邪症状（軽度でも）や息苦しさ等があり、体調が悪い場合
- ③ 新型コロナウイルス感染症陽性者及び疑いのある患者との濃厚接触がある場合
- ④ 過去 2 週間以内に感染が流行している地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

（2）来場及び受講中の注意点

- ①必ずマスクを着用し、手洗い・手指の消毒の感染予防に努めてください。
- ②会場内での受講者同士の大声での会話はご遠慮ください。
- ②座席には十分余裕があります、間隔を空けて着席してください。
- ③受付及びトイレ待ちなどを含め、人と人の距離を 2 mを目安として確保してください。
- ④受講中に 37.5 度以上の発熱などの体調変化が現れた場合は、すぐに帰宅していただき、医療的措置をとり経過を報告してください。
- ⑤接触確認アプリ (COCOA) のインストールをお願いします。



（3）来場者名簿の情報公開について

受講者に感染者が発生した場合には、受講者名簿を保健所等の公的機関に提供することがありますので、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

鹿児島市薬剤師会の研修会における感染防止対策

- 受講受付は事前予約のみとする。
- 講師・スタッフの検温並びに体調等の確認を行う。
- 会場の入室時チェックを行う。
- 会場の換気を適宜行う。
- 会場の席数は収容人数の 50%以下とする。
- ソーシャルディスタンスを保つことができるような席の配置とする。
- 講師席は受講者への飛沫による感染リスクを配慮し、十分な距離を保つか、クリアパーテーション等を設置する。
- 入り口及び会場内に手指の消毒設備を設置する。
- 高度濃厚接触部位（演台、ドアノブ、手すり、マイクなど）を特定し定期的に消毒する。
- 案内に、事前の体温チェック、マスク着用は必須である事を明示する。また入場時の体温確認で 37.5 度以上の場合、マスクを着用していない場合について入場を認めないことも明示する。
- 受講中に 37.5 度以上の発熱など体調不調を訴えた場合は、即時に帰宅を促し、医療的措置をとるよう勧める。その後の経過の報告を求める。会場にいる受講者に、当該座席にいた受講者の体調不良を知らせ、注意を促す。体調不良者の席の周辺、移動した場所などを中心に消毒する。
- 受講者の名簿一覧を保管しておき、陽性者が出た場合は保健所など公的機関に提出することがあることを受講者に事前に知らせておく。